ISSN 0386-8931





窓

史

第 号 77

> 次 目

論	i 文	
	「陽秋」―東晋期における皇帝所生母の避諱―織田めぐみ	(1
	琉球処分をめぐる日清交渉と仲裁裁判制度箱田 恵子	( 1
史	料紹介	
	訳注日本文徳天皇実録(一)	
	告井幸男 木本久子 中村みどり 林原由美子	(17
	アフマド・イブン・ファドル・アッラー・ウマリー著 『高貴なる用語の解説』訳注 (10)	(25
松	井嘉徳名誉教授追悼録	
	松井嘉徳名誉教授 略年譜·著作目録·····	(35
	松井先生最後の授業 - 『史記会注考証』太史公自序訳注	(38
	松井嘉徳名誉教授追悼文集	(48
載	· 绿	
	綾村 宏教授 経歴・執筆目録・調査参加歴	(65
彙	. 報	(79

2 0 2 0 · 3

#### 京都女子大学史学会

京
都
女
子
大
学
史
学
会

#### KYOTO WOMEN'S UNIVERSITY

Journal of Historical Studies

#### **SHISŌ**

Vol. 77

March 2020

#### Contents

Article
ODA Megumi, Yangqiu (陽秋): A Naming Taboo of Emperor's
Real Mother in Eastern Jin Period ······(1)
HAKODA Keiko, The Arbitration System and the Sino-Japanese
Negotiation over the Annexation of Ryukyu $\cdots$ ( $I$ )
Historical Documents
TSUGEI Yukio, KIMOTO Hisako, NAKAMURA Midori,
HAYASHIBARA Yumiko, Translation and Annotation of "Nihon
Montoku Tennō Jitsuroku(日本文徳天皇実録 Veritable
Records of Emperor Montoku of Japan)" Vol. 1 ······(17)
TANIGUCHI Junichi(ed.), A Japanese Translation of Ahmad Ibn Fadl
Allāh al-'Umarī's al-Ta'rīf bi-al-muṣṭalaḥ al-šarīf (10) $\cdots (25)$
In Memoriam : The Late Emeritus Professor MATSUI Yoshinori
Biographical Note and List of Works ······(35)
Translation and Annotation of "Taishigong Zixu" in Shiji Huizhu
Kaozheng: The Last Lecture given by the Late Professor
MATSUI Yoshinori at Kyoto Women's University ······(38)
Memorial Writings ······(48)
Biographical Note and List of Works
Professor AYAMURA Hiroshi (65)
Miscellaneous(79)

THE ASSOCIATION OF HISTORICAL STUDIES

Kyoto Women's University, Kyoto, Japan

ISSN 0386 · 8931

綾

村

宏

教授

経歴・執筆目録・調査参加歴

# 綾村 宏教授 経歴·執筆目録·調査参加歴

筱木	J	太教	、按	経,	企•	乳目		球・	調金	[参]	川歴														
	一九八四年(昭和五九)		一九八二年(昭和五七)		一九八一年(昭和五六)	一九七五年(昭和五〇)			一九七三年(昭和四八)			一九七〇年(昭和四五)			一九六八年(昭和四三)		一九六四年(昭和三九)		一九六一年(昭和三六)		一九五八年(昭和三三)	一九五二年(昭和二七)	一九五一年(昭和二六)	一九四五年(昭和二〇)	経歴
	七月		四月		七月	七月		四月	三月		四月	三月		四月	三月	四月	三月	四月	三月	四月	三月	四月	四月	七月	
調査室長	奈良国立文化財研究所平城宮跡発掘調査部史料	術工芸課併任)	宮内庁東宮職東宮侍従(文化庁文化財保護部美	研究官	奈良国立文化財研究所平城宮跡発掘調査部主任	石山寺文化財綜合調査団員	調査室研究員	奈良国立文化財研究所平城宮跡発掘調査部史料	同課程単位修得退学	進学	京都大学大学院文学研究科国史学専攻博士課程	同課程修了	入学	京都大学大学院文学研究科国史学専攻修士課程	京都大学文学部国史学科卒業	京都大学文学部入学	同校卒業	ヴィアトール学園洛星高等学校入学	同校卒業	ヴィアトール学園洛星中学校(京都市)入学	同校卒業	京都市立六原小学校入学	京都女子学園京都幼稚園入園	京都市東山区に生まれる	
	二〇〇三年(平成一五)			二〇〇二年(平成一四)	二〇〇一年(平成一三)		二〇〇〇年(平成一二)				一九九九年(平成一一)	一九九八年(平成一〇)	一九九七年(平成九)				一九九六年(平成八)		一九九一年(平成三)				一九九〇年(平成三)		一九八九年(平成一)
四月	二月	一月	一〇月	九月	五月	四月	四月	八月	四月		四月	九月	七月		四月		四月	一〇月	四月		一月	九月	四月		月
富山大学非常勤講師(~二〇〇三・九)	文部科学省文化審議会専門委員 (~二〇一五・三)	奈良市文化財保護審議会委員	奈良文化財研究所文化遺産研究部長	名張市史編集専門委員会委員	三重県史編纂委員会専門委員(~二〇一六・四)	日本古文書学会評議員	戒律文化研究会委員	立命館大学非常勤講師 (~二〇〇〇・三)	法隆寺史編纂委員会委員	化遺産研究部歴史研究室長(組織替えによる)	独立行政法人文化財研究所奈良文化財研究所文	富山大学非常勤講師 (~一九九九・三)	奈良県文化財保護審議会委員(~二〇一五・六)	〇六・三)	仁和寺研究委員会委員(古代学研究所、~二〇	会委員(~一九九八・三)	国文学研究資料館国文学文献資料収集計画委員	伊吹町町史編纂顧問(~一九九三・九)	奈良大学非常勤講師 (~二〇〇七・三)	0 · 111)	宮内庁侍従代(総理府事務官併任)(~一九九	滋賀県文化財保護審議会委員 (~二〇〇六・八)	奈良国立文化財研究所歷史研究室長	三・四~二〇〇五・三)	木簡学会委員、監事(~一九九七・三、二〇〇

についての素描

究

綾村 宏教授	経歴・執	筆目録・調	查参加歷	Ê								
興福寺所蔵「興福寺権別当次第」	中門推定地)中門推定地)	平城宮一九一-一次発掘調査(平城平城宮一九一-一次発掘調査(平城	小路交差点	平城京一二五-五次発掘調査(九条	鎌倉中期の西大寺について	人九營	面大垣) 面大垣) 工人人 不 不 地		出土木簡についての検討	「石山寺」扁額五』(川越俊一氏と共編)	『奈良国立文化財研究所年報一九八発掘調査概報』(編集)	『昭和五九年度平城宮跡発掘調査部
九』 『奈文研年報一九八	『平城宮発掘概報』	『平城宮発掘概報』 九』	『日本書学大系』	『平城宮発掘概報』下』	『中世寺院史の研究ことばと文字』	『木簡研究』九『季刊考古学』二二	『平城宮発掘概報』	告』  ち、坪発掘調査報	『平城京左京三条二五』	『奈文研年報一九八		
一九九〇年三月	一九八九年六月	一九八九年六月	一九八八年一〇月	一九八八年六月	一九八八年三月	一九八七年一一月一九八七年一一月			一九八六年三月		一九八五年一二月	一九八五年六月
『興福寺典籍文書目録第二巻』(編集)石山寺所蔵の深密蔵聖教について平城京域における地名表記について	袖判について『内山永久寺置文』(分担執筆)	筆、墨と硯	平城京廃都後の条坊呼称の残存につ	石山寺深密蔵聖教の紙背文書	石山寺所蔵の書跡目録について(共編)	『石山寺の研究 深密蔵聖教篇下』「長屋王家木簡」その前後	平城京(共編)	『石山寺の研究 深密蔵聖教篇上』	興福寺所蔵『興福寺別当次第略本』	長屋王とその時代と共編)	『唐招提寺古経選 続編』(田中稔氏城京左京二条二坊五坪)	平城宫二〇二-一三次発掘調査(平
奈文研史料四四 『文化財論叢Ⅱ』 『本日文化』三	『古代中世の政治と東京国立博物館	『月刊文化財』 三六 『二』 九九	『長岡京古文化論叢』	一』	密蔵聖教篇下』 深	『書道研究』四九	『ジャパンクロニッ	O	『奈文研年報一九九木簡』	『平城京長屋王邸と		『平城宮発掘概報』
一九九六年三月一九九五年七月	一九九四年四月一九九四年三月	一九九三年一一月	一九九二年七月	一九九二年三月		一九九二年二月	一九九一年三月	一九九一年二月	一九九一年二月	一九九一年一月	一九九〇年一一月	一九九〇年六月

																											Į	史		窓
	定記録装置の研究製作』	『古文書料紙原本の基礎的データ測		八家祖師入唐求法年紀	編)	『石山寺資料叢書 史料篇第二』(共		薬師寺所蔵の法会関係文書について	執筆)	『奈良六大寺大観 東大寺三』(項目	大和国仁和寺領荘園について		興福寺所蔵の縁起類について		東大寺文書	起請文の世界・さまざまな文書の姿	『法隆寺の至宝八 古記録古文書』		北浦定政関係資料補遺	山寺』(編集)	『週刊朝日百科日本の国宝七八 石			大日経開題・狸毛筆奉献表		永源寺概要 中世		書状の料紙について		古代末の坂田郡
		科学研究費報告書	史料篇第二』	『石山寺資料叢書				『奈文研年報二〇〇			『仁和寺研究』一	九一二	『奈文研年報一九九	の国宝一一〇』	『週刊朝日百科日本	『東大寺文書の世界』	(山本信吉氏と共編)	八一一	『奈文研年報一九九			寺』	の国宝七二 醍醐	『週刊朝日百科日本	文書等調査報告書』	『永源寺関係寺院古	造古代中世』	『日本社会の史的構	Ŀ	『伊吹町史 通史編
		二〇〇一年三月				二〇〇〇年一一月		二〇〇〇年六月		二〇〇〇年三月	一九九九年一一月		一九九九年九月		一九九九年四月	一九九九年二月	一九九九年二月		一九九八年九月		一九九八年八月			一九九八年六月		一九九八年三月		一九九七年五月		一九九七年三月
編)	『三重県史 資料篇 中世二』(共	『東大寺所蔵聖教文書の調査研究』	中世の神社	莊の成立・黒田莊の確立・古代・	大寺文書·東大寺領伊賀国黒田本	石母田正『中世的世界の形成』・東	て	冊子「大頭入衆日記」の成立につい	『上田家文書調査報告書』(共編)	(編集)	『北浦定政関係資料 松の落ち葉二』	(編集)	『北浦定政関係資料 松の落ち葉一』	石山寺一切経の経函について	『「龍門文庫」展図録』(項目執筆)	(項目執筆)	『「西大寺古絵図は語る」展図録』	『醍醐寺大観 第三巻』(項目執筆)		記録からみた文書料紙の用語	文書の伝来・勧進と檀越	賢一氏と共編)	『東大寺文書を読む』(永村眞・湯山	とその紙背文書	西大寺所蔵「梵網経菩薩戒本直伝」			仁和寺の略史と経蔵・宝蔵		伝来古文書から見る法会
		科学研究費報告書			今と昔』	『おきつもの名張	告書』	『上田家文書調査報			奈文研史料六五		奈文研史料六一	『文化財論叢Ⅲ』	奈良国立博物館		奈良国立博物館		造と展開』	『中世公武権力の構	『東大寺文書を読む』			版経調査報告書』	『奈良県所在中国古	查研究』	典籍文書の総合的調	『真言宗寺院所蔵の	仏教』	『儀礼にみる日本の
	二〇〇五年九月	二〇〇五年三月				二〇〇四年四月			二〇〇四年三月		二〇〇四年三月		二〇〇三年三月	二〇〇二年一二月	二〇〇二年一一月		二〇〇二年九月	二〇〇一年一二月		二〇〇一年八月			二〇〇一年六月		二〇〇一年三月			二〇〇一年三月		二〇〇一年三月
																														70

綾村	宏教	效授	経	歴・	執拿	筆目	録・	調査	<b>全参</b>	加歷																			
興福寺蔵『明本书』楽書の梅託			古代・中世の伊庭集落	『三重県史 資料篇 古代中世』(共編)	(水石靖子氏と共同執筆)	壬生家文書の三徳山三佛寺関係文書		薬師寺の歴史		東大寺の建物と景観		石山寺一切経の概要	編)	『石山寺資料叢書 史料篇第三』(共		法隆寺の歴史	書跡資料調査における用語の検討		仁和寺の歴史		創建とあゆみ	『石山寺の信仰と歴史』(編集)	石山寺の歴史と信仰	たのか	薬師寺だけがなぜ寺名を変えなかっ		石山寺所蔵の寺誌資料について	編)	『石山寺資料叢書 寺誌篇第一』(共
紀要二〇一七』	查報告』	内湖と水路の村」調	『文化的景観「伊庭			『史窓』六八	薬師寺』	『古寺巡礼 奈良・	東大寺』	『古寺巡礼 奈良・	史料篇第三』	『石山寺資料叢書			法隆寺』	『古寺巡礼 奈良・	『史窓』六六	仁和寺』	『古寺巡礼 京都・	史	『石山寺の信仰と歴		『石山寺の美』	薬師寺』	『週刊仏教新発見	寺誌篇第一』	『石山寺資料叢書		
二〇一七年ガ月			二〇一七年三月	二〇一五年三月		二〇一一年二月		二〇一〇年一二月		二〇一〇年七月				二〇一〇年六月		二〇一〇年五月	二〇〇九年二月		二〇〇八年六月			二〇〇八年三月	二〇〇八年一月		二〇〇七年三月				二〇〇六年五月
石山寺(一切経、寺)高山寺(典籍文書、寺、京都平城方第九六次発振調査(方方三条二切六封・宮圀	平城京第九三次発掘調査(左京八条九・一五・一六	一九七五年(昭和五〇)		福寺(春日版板木、文化庁委託・奈文研)西大寺	奈文研、京都) 仁和寺 (典籍文書、奈文研、京都)	根津美術館(聖教、奈文研、東京)石山寺(一切経	一九七四年(昭和四九)		興福寺(春日版板木、文化庁委託・奈文研、奈良)	石山寺(一切経、寺、滋賀)泉涌寺(文書記録、寺	平城宮第七八次南区発掘調査(内裏後宮東北地域、	一九七三年(昭和四八)		泉涌寺(文書記録、寺)妙法院(文書記録、寺)	一九七二年(昭和四七)		泉涌寺(文書記録、寺、京都)妙法院(文書記録、	一九七一年(昭和四六)	所在の都道府県名は都道府県ナンバー順	記載項目:年次・調査対象(調査内容、	調査参加歴		収録出版物名は、右記のように名称を省略した。	,	、上下前了了上一次。	『平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』→『平城宮		室町戦国期の動向と法隆寺	法隆寺の経済基盤・法隆寺と寺領・ 『法隆寺史 -

至町戦国期の動向と法隆寺 隆寺の経済基盤・法隆寺と寺領・ 『法隆寺史 Ŀ 二〇一八年三月

収録出版物名は、右記のように名称を省略した。 化財研究所史料・奈良文化財研究所史料→奈文研史料 化財研究所年報』 `平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』→『平城宮発掘概報』、『奈良国立文 『奈良文化財研究所年報』→『奈文研年報』、奈良国立文

#### 調査参加歴

記載項目:年次・調査対象(調査内容、調査主体、

所在の都道府県名は都道府県ナンバー順による、再掲は所在を省略する

凋寺(文書記録、寺、京都)妙法院(文書記録、寺、

城宫第七八次南区発掘調査(内裏後宮東北地域、奈文研、

山寺(一切経、寺、 滋賀)泉涌寺(文書記録、寺)妙法院(文書記録、 寺

**义研、京都)仁和寺(典籍文書、奈文研、京都)妙法院(文書記録、寺)興** 津美術館(聖教、奈文研、東京)石山寺(一切経、寺)海住山寺(典籍文書)

守(春日版板木、文化庁委託・奈文研)西大寺(典籍文書、奈文研、奈良)

**吸京第九三次発掘調査** (左京八条九・一五・一六坪―東市推定地、 奈文研

山寺(一切経、寺)高山寺(典籍文書、寺、京都)大覚寺(聖教、 城京第九六次発掘調査(左京三条二坊六坪・宮跡庭園、奈文研 科研、

史

窓

(文書記録、 奈文研) 東寺 (観智院聖教、 寺) 興福寺 東大寺(文書、 (春日版板木、文化庁委託・奈文研 京都府、 文化庁委託・奈文研、 京都) 仁和寺 (典籍文書、 奈良) 西大寺 奈文研 (典籍文 妙法院

### 一九七六年(昭和五一)

寺(典籍文書、奈文研)東大寺(文書、文化庁委託・奈文研) 西大研)妙法院(文書記録、寺)興福寺(春日版板木、文化庁委託・奈文研)西大大覚寺(聖教、科研)東寺(観智院聖教、京都府)仁和寺(典籍文書、奈文石山寺(一切経、寺)西教寺(典籍、文化庁、滋賀)高山寺(典籍文書、寺)

### 九七七年(昭和五二)

興福寺 庁委託·奈文研 石山寺 (観智院聖教、京都府) (典籍文書、 (経巻聖教、 奈文研) 西大寺(典籍文書、奈文研)東大寺 寺 仁和寺 高山寺 (典籍文書、奈文研) (典籍文書、 寺) 大覚寺 妙法院(文書記録、 '(聖教、 (文書、 科研) 寺

### 九七八年(昭和五三)

平城宮第一一〇次発掘調査(東院地区、奈文研)

西大寺 東京大学史料編纂所(文書、奈文研、東京)石山寺(経巻聖教、 (典籍文書、 (典籍文書、奈文研) 東大寺 (文書、 寺)陽明文庫(文書、 寺) 大覚寺 (聖教、科研) 仁和寺 (典籍文書、 奈文研、 京都)興福寺 文化庁委託・奈文研 (典籍文書 奈文研 寺 奈文研) 高山寺 妙法院

### 一九七九年(昭和五四)

京都府)仁和寺(典籍文書、 平城京第一一六次発掘調査 静岡)石山寺(経巻聖教、寺)京都府立総合資料館 東京大学史料編纂所(文書、 金光図書館 奈文研) 西大寺 (典籍文書、 (典籍文書、 (典籍、 寺)醍醐寺(典籍文書、 奈文研、 (平城京三条四坊七坪、奈文研 奈文研) 妙法院(文書記録、寺) 興福寺(典籍文 奈文研) 藤江喜重氏所蔵資料 (典籍文書、 岡山 奈文研)東大寺(文書、文化庁委託・奈文 **奈文研、京都)東寺** (文書、文化庁、 (観智院聖教、 京都)高 静岡県

### 九八〇年(昭和五五)

料館 記録、 京都) 籍文書、奈文研、 西大寺(典籍文書、奈文研)東大寺(文書、文化庁委託・奈文研)薬師寺(典 東京大学史料編纂所(文書、奈文研)石山寺 (文書、文化庁) 高山寺 寺)離宮八幡宮(文書、文化庁、京都)興福寺(典籍文書、 醍醐寺(典籍文書、奈文研)仁和寺(典籍文書、 奈良) (典籍文書、寺) (聖教文書、 大報恩寺 奈文研)妙法院(文書 (北野一切経、文化庁、 寺)京都府立総合資

### 一九八一年(昭和五六)

平城宮第一二八次発掘調査(東院地区、奈文研)

平城宮第一三三次発掘調査(南面西門、奈文研)

文研)東大寺(文書、文化庁委託・奈文研)薬師寺(典籍文書、奈文研)東大寺(文書、文化庁委託・奈文研)薬師寺(典籍文書、奈文研)が法院(文書記録、寺)興福寺(典籍文書、奈文研)西大寺(典東京大学史料編纂所(文書、奈文研)石山寺(聖教文書、寺)醍醐寺(典籍文文研)

### 一九八二年(昭和五七)

平城宮第一三三次発掘調査(南面西門

妙法院(文書記録、寺)

### 一九八四年(昭和五九

東京大学史料編纂所(文書、奈文研)石山寺(聖教文書、寺)醍醐寺平城宮第一六三次発掘調査(第二次朝堂院東第一堂、奈文研)

書、奈文研)法隆寺(典籍文書・百万塔、寺、奈良)薬師寺(典籍文書、奈文研)法隆寺(典籍文書・百万塔、寺、奈良)薬師寺(典籍文書、奈文研)

奈文研)

仁和寺

(典籍文書、

**奈文研**)興福寺

(典籍文書、

奈文研)

西大寺

### 一九八五年(昭和六〇)

平城宮第一六九次発掘調査(第二次朝堂院朝庭地区、奈文研

研)興福寺(典籍文書、奈文研)西大寺(典籍文書、奈文研)法隆寺(典籍文石山寺(聖教文書、寺)醍醐寺(典籍文書、奈文研)仁和寺(典籍文書、奈文

書・百万塔、 寺 薬師寺 (典籍文書、

九八六年 (昭和六一)

平城宮第一七二次発掘調查(内裏東方東大溝、

書・百万塔、 石山寺 (聖教文書、寺) 興福寺 (典籍文書、 寺)薬師寺 奈文研) 西大寺 (典籍文書、 醍醐寺 (典籍文書、 (典籍文書、奈文研) 奈文研 奈文研) 仁和寺 (典籍文書、 法隆寺(典籍文 奈文

九八七年 (昭和六二

仁和寺 石山寺 百万塔、 (典籍文書、 寺 (聖教文書、 薬師寺 寺) 高山寺 奈文研) 興福寺 (典籍文書、 (典籍文書、 奈文研 (典籍文書、 寺) 醍醐寺 奈文研) 法隆寺 (典籍文書、 (典籍文書 奈文研

九八八年 (昭和六三)

寺)薬師寺 籍文書、奈文研)西大寺 書、寺)醍醐寺 東京大学史料編纂所(文書、 (典籍文書、 (典籍文書、 奈文研 (典籍文書、 奈文研) 奈文研) 石山寺 仁和寺 奈文研) (典籍文書、 (聖教文書、 法隆寺(典籍文書・百万塔、 奈文研) 興福寺 (典 寺)高山寺(典籍文

九八九年 (平成一)

平城宮第二〇五次発掘調査(兵部省、

石山寺 寺) 薬師寺 (聖教文書、寺) (典籍文書、 奈文研 西大寺 (典籍文書、 奈文研) 法隆寺 (法隆寺版板木、

九九〇年 (平成二)

葛川明王院 (文書、文化庁、 滋賀

九九 年 (平成四

四月 三嶋大社関係古文書調査委員 (~一九九四・三)

滋賀県美術工芸品実態調査主任調査員 (~一九九七・三)

上杉文書 (文書、 科研、 山形) 東京国立博物館 (文書、 奈文研、

東京)

三嶋大

滋賀) 静岡県、 醍醐寺 静岡)石山寺 (典籍文書、 奈文研 (聖教、 寺 長浜城博物館 (竹生島文書、

滋

(平成五

上杉文書 (文書、科研) 薬師寺(典籍文書、 奈文研 京都府立総合資料館 (文書、 科研) 東大寺

科

九九四年 (平成六)

興聖寺一切経調査団調査員 (~一九九八・三)

清見寺史料調査委員(~一九九七・三)

八月 永源寺関係寺院古文書等調査主任調査員 (~一九九八・三)

仁和寺(聖教、寺・文化庁)冷泉家時雨亭文庫 県) 石山寺 (聖教、 上杉文書(文書、科研)清見寺 (文書、京都府、京都) 西大寺 (板木、文化庁) 薬師寺 京都)醍醐寺 (典籍文書、 寺)永源寺 奈文研) 京都府立総合資料館(文書、文化庁) (文書、 (文書、 滋賀県、 静岡県、 (典籍、 滋賀) 静岡)三島神社 文化庁、京都)鹿王院 興聖寺(一切経、 (典籍文書、 (文書、 奈文研)

九九五年(平成七)

東京国立博物館 〇月 東大寺(文書、 寺・文化庁)冷泉家時雨亭文庫 西大寺所蔵一切経調査指導委員 寺)永源寺(文書、 (文書記録、 科研) 薬師寺 法隆寺)井伊家文書(文書、 滋賀県)興聖寺(一切経、 (典籍文書、 (~一九九八·三) (典籍、 文化庁) 奈文研) 西 大寺 京都府) 文化庁、 切経、 仁和寺 滋賀) 奈良 

一九九六年 (平成八

(一切経、 文研)仁和寺(聖教、 寺)永源寺(文書、滋賀県)興聖寺(一切経、 上杉文書(文書、科研) 奈良県 寺・文化庁) 東京国立博物館 妙蓮寺(一切経、 (文書記録、 京都府) 法隆寺) 京都府、 醍醐寺 石山寺 (典籍文書、 京都)

史

一九九七年(平成九)

会・寺・文化庁) 東大寺 (一切経、 石山寺 (聖教、 京都府)東福寺 寺)永源寺 (文書・修二会資料、 (文書、 (文書、 文化庁、 滋賀県) 京都)仁和寺(聖教、 醍醐寺 文化庁) (聖教、文化庁) 薬師寺 (典籍文書、奈 古代学協 興聖寺

#### 九九八年 (平成一〇

奈良県所在中国古版経調査指導委員(~二〇〇一・三)

寺・古代学協会・文化庁)冷泉家時雨亭文庫 籍文書、 北浦定政関係資料(歴史資料、 (典籍文書、 奈文研 寺)醍醐寺 奈文研 東大寺(修二会資料、 (聖教、 文化庁)東福寺 奈文研、 文化庁) 東京) 石山寺 (典籍、 (文書、 法隆寺 文化庁) 文化庁) (寺史史料、 (聖教、 仁和寺 興福寺 寺)高山寺 寺) (聖教、 薬師寺 (典籍文 (典

### 一九九九年(平成一一)

籍文書、奈文研)法隆寺(寺史史料、寺)薬師寺(典籍文書、奈文研) 文化庁) 仁和寺 東京国立博物館(法隆寺献納宝物、法隆寺)石山寺(聖教、寺)醍醐寺 (聖教、科研) 冷泉家時雨亭文庫 (典籍、文化庁) 興福寺 '(聖教) (典

#### 二〇〇〇年 (平成一二)

六月 長命寺文書調査主任調査員(~二〇〇三・三

上田家文書等調查委員会委員長 (~1100四·三)

石山寺 書、奈文研) 唐招提寺 (経巻、 (聖教、 寺)薬師寺(典籍文書、 (聖教、寺) 長命寺 寺・文化庁) 上田家文書(文書、吉野町、 (文書、 奈文研 奈文研) 東大寺 滋賀県、 滋賀)醍醐寺 (文書、 **奈文研**)法隆寺 奈良)興福寺(典籍文 (聖教、文化庁) 仁 (寺史

#### 二〇〇一年 (平成一三

奈良県所在黄檗版大般若経調査指導委員

教、文化庁) 仁和寺 石山寺(聖教・一切経経箱、 (聖教、 寺・文化庁) 西大寺 寺・奈文研) 長命寺 (経巻、 (文書、 滋賀県 奈良県 醍醐寺 興福寺 魚 聖

> 籍文書、 奈文研) 東大寺 (文書、 科研) 薬師寺 (典籍文書、

#### 二〇〇二年 平成 四

石山寺 薬師寺(典籍文書、奈文研)龍門文庫 唐招提寺(典籍文書、 寺·文化庁)上田家文書(文書、吉野町)興福寺(典籍文書、 (聖教、寺)長命寺(文書、滋賀県) 奈文研) 東大寺 (文書、 (典籍、奈良国立博物館、奈良 醍醐寺 科研)法隆寺(寺史史料、 (聖教、 文化庁) 奈文研 仁和寺 寺

#### 100三年 (平成一 五.

神護寺聖教調査委員会委員(~二〇〇六・三)

良市、 和寺 石山寺(聖教、 (文書、科研) 薬師寺 (聖教、 奈良)興福寺(典籍文書、 寺・文化庁) 上田家文書(文書、 寺)神護寺 (典籍文書、 奈文研 (聖教、 奈文研) 唐招提寺 京都府、 京都) 吉野町) 大宮家文書 醍醐寺 (典籍文書、奈文研) (聖教、 文化庁) (文書、

### 二〇〇四年(平成一六)

研)唐招提寺(典籍文書、 家文書(文書、吉野町)大宮家文書(文書、 石山寺(聖教、寺)神護寺 (典籍文書、 奈文研 奈文研)東大寺(聖教文書、文化庁・科研)薬師寺 (聖教、 京都府) 仁和寺 奈良市) 興福寺 (典籍文書、 (聖教、 寺・文化庁)

### 二〇〇五年(平成一七)

石山寺 (聖教、寺) (文書、奈良市) 東大寺(聖教、 興福寺 神護寺 文化庁) (聖教、 薬師寺 (典籍文書、 京都府) 醍醐寺 (典籍文書、 奈文研) 奈文研) 唐招提寺 (聖教、 文化庁)大宮家文 (典籍文書、

### 二〇〇六年(平成一八)

石山寺 書・寺史史料、寺・文化庁・科研) (聖教、寺・文化庁) 正倉院聖語蔵(経巻、 (聖教、寺) 高山寺 (典籍文書、 薬師寺 寺 (典籍文書、 東大寺、 醍醐寺 (聖教、 奈良) 東大寺 文化庁 (聖教文

### 二〇〇七年(平成一九)

### 二〇〇八年(平成二〇)

寺)東大寺(寺史史料・聖教、寺・文化庁)(聖教、寺・文化庁)大宮家文書(文書、奈良市)正倉院聖語蔵(経巻、東大石山寺(聖教、寺)高山寺(典籍文書、寺)醍醐寺(聖教、文化庁)仁和寺

### 二〇〇九年(平成二一)

教、寺・文化庁)法隆寺(寺史史料、寺)薬師寺(典籍文書、寺)家文書(文書、奈良市)正倉院聖語蔵(経巻、東大寺)東大寺(寺史史料・聖石山寺(聖教、寺)醍醐寺(聖教、文化庁)仁和寺(聖教、寺・文化庁)大宮

### 二〇一〇年(平成二二)

(経巻、東大寺)薬師寺(中国経、奈良県)三佛寺(文書聖教、奈文研、鳥取)田家文書(文書、吉野町)東大寺(聖教、寺・文化庁)正倉院聖語蔵石山寺(聖教、寺)醍醐寺(聖教、文化庁)仁和寺(聖教、寺・文化庁・奈文

### 二〇一一年(平成三三)

佛寺(文書聖教、奈文研)和寺(聖教、寺・文化庁)大宮家文書(文書、奈良市)東大寺(聖教、寺)三石山寺(聖教、寺)百済寺(整備、滋賀県、滋賀)醍醐寺(聖教、文化庁)仁石山寺(聖教、文化庁)左

### 二〇一二年(平成二四)

家文書 (文書、 (聖教、 (典籍文書、 奈良市) 唐招提寺 寺)醍醐寺 奈文研) 法隆寺 (聖教、 (典籍文書、 文化庁) (寺史史料、 仁和寺 奈文研) 東大寺 寺)三佛寺(文書聖教、 (聖教、寺・文化庁) (文書、

### 二〇一三年(平成二五)

研)三佛寺(文書聖教、奈文研) 石山寺(聖教、寺) 唐招提寺(典籍文書、奈文研)薬師寺(典籍文書、

### 二〇一四年(平成二六)

·) [寺(聖教、寺)伊庭(文化的景観、滋賀県、滋賀)仁和寺(聖教、寺

二〇一五年

(平成]

寺(聖教、寺)仁和寺(聖教、寺・文化庁)

### 二〇一六年(平成二六)

石山寺(聖教、寺)仁和寺(聖教、寺・文化庁)

### 二〇一七年(平成二八)

在資料(書跡文書、徳島県、徳島)石山寺(聖教、寺)仁和寺(聖教、寺)とが、寺)に和寺(聖教、寺・文化庁)妙法院(聖教、寺)

### 二〇一八年(平成三〇)

(文書·聖教、奈文研)徳島(書跡文書、徳島県) 石山寺(聖教、寺)仁和寺(聖教、寺・文化庁)妙法院(聖教、寺)三佛+

## 二〇一九年(平成三一)(~三月)

仁和寺(聖教、寺・文化庁)

#### 筆 者 紹

織田めぐみ

本学大学院研修者

執 介

告井 箱田 幸男 恵子 本学教授 本学准教授

木本 中村みどり 久子 本学非常勤講師 本学非常勤講師

谷口 林原由美子 本学教授 本学大学院博士後期課程

(追悼録の執筆者については各篇に記載

編 集 委 員

由文 (委員長)

箱田 告井 恵子 幸男

梅田

千尋

本田

毅彦

史 窓

第77号

二〇二〇年三月二日 編 集 『史窓』 発 印 行 刷

発

行

京都女子大学史学会

編集委員会

○ 日利○ 日利○ 日五○ 日五○ 日五○ 日五○ 日五○ 日五○ 日五○ 日五○ 日五○ 日本○ 日本</li

窓(○七五)三六一—九一二一京都市下京区中堂寺鍵田町二 株式会社四副同 朋 舎

印